

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置安全監視チーム会合に係る面談
2. 日時：令和4年7月15日（金）16時00分～16時30分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門  
細野安全管理調査官、上野管理官補佐、有吉上席安全審査官、  
小舞管理官補佐  
文部科学省  
原子力課  
横井原子力研究開発調査官  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
敦賀廃止措置実証本部 本部長 他3名  
高速増殖炉もんじゅ 所長代理 他3名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 配布資料  
なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:32	つもりもないんですけど、そう伝わってるのに、いや、そうなんですか。ああ、なるほど。
0:00:39	そうですね。いやじゃなくて私が言ったのは、
0:00:45	昨日の会合で、どんな資料をつくれればいい説明Gがわからないから、
0:00:51	早くやっちゃった方がいいんじゃないのってというのは、言ったんですよね、東京事務所の方に。
0:00:57	そういうことですから。
0:00:59	来週なっちゃうと忘れちゃうでしょ。
0:01:03	ああ、はい、はい。
0:01:06	えーとですね、井村さん。
0:01:11	ウエノです。すいません今日も本日の録音ということで始めますのでよろしくをお願いします。
0:01:20	昨日まず
0:01:23	こちらから指摘に対して、
0:01:29	確認があればということなんですが、まず議題1の
0:01:37	燃料取り出しの進捗について、何かありますか。J A がありますか。
0:01:43	はい。原子力機構サワザキです。
0:01:46	資料一番については特に確認事項ご留意ございません。コメントを拝承して監視向こう、今後の監視チーム会合等対応していきたいと思えます。
0:01:55	はい、わかりました。それでは議題にね(1)の廃止措置計画くうに関するいやいやいや、青井山中山中議員ところですかも入ってるじゃないですか。あれ。
0:02:09	はい。出井委員の思っているのをちょっと伝えてあげた方がいいんじゃないですか。議題1については
0:02:22	案社へ第二段階で行う遮へい体等の取り出しについては、
0:02:28	まだ第二段階が始まるまでに、
0:02:33	少しまだ期間があるので、それまでにしっかり準備をして、
0:02:42	日口水路の炉の液位を下げてることに対する問題点等を抽出して、慎重にやってくださいということです。
0:02:53	有吉です。ちょっと補足しますね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:55	お願いします。山中先生にはですね、会合の前の日か、一応説明事前説明をしたんです。
0:03:05	やっぱり当駅を普段と抱えてやるということについては、大丈夫かなというような印象を持っておられました。で、
0:03:17	昨日の会合では私城さんとあと高城さんに答えていただきましたけれど、
0:03:24	特にそういうことは、私の方からも事前に説明をしていて、
0:03:30	ほぼ同じない山中先生と議論した内容を、昨日ね、もう1回再現したと。
0:03:37	いったようなところであります。
0:03:40	で、結論から言うと今植野さんがまとめた通りで、まだやるまで半年あるんだろうと。
0:03:48	逃げる前に、問題点をよく潰してくれっていう話と、
0:03:54	やっぱり走りながらやらなきゃいけないってのはそう理解したと。
0:03:58	それは、走りながら十分注意してやってねっていった大きなところは二つ。
0:04:03	でありました。
0:04:05	で、
0:04:06	昨日わざと飛び上がりのところまで私言いましたけれど、あれはねやっぱり、
0:04:13	山中先生が、
0:04:14	このしゃべりたい、出してる間に1回、地震が来たらどうなるんだろうといったような疑問がでて、
0:04:22	木野ジョウさんが言ったような話を私も実は、もうほとんど同じ内容を、
0:04:27	説明をしておきました。
0:04:29	昨日ジョウ社の説明で大体よかったとは思いますが。
0:04:34	ざっとこんなところですがいかがでしょうか。穂積さん。
0:04:40	そうですね。
0:04:41	山中議員は、まだその第2段階に入るまで2、少し時間があるので、
0:04:48	燃料取り出しは燃料取り出しでしっかり進めていただきたいということで、その間に、
0:04:57	何ちゅうんすかね言葉がそんな言葉を使ってないですけども、サボることなくね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:06	ナトリウムの抜き出しに向けて、細かな準備をしていって欲しいというような感じのトーンだと私は思ってたんですけども。
0:05:14	議題1のまとめるところ出してもらっていいですか。
0:05:28	これ、ここです
0:05:33	もう十分に燃料体の
0:05:36	やつをやって欲しいっていう話と、
0:05:39	歩行は
0:05:44	実は山中委員もですねあんまりそのS s Lにするのは、
0:05:48	実はあまり得策ではないっていう、
0:05:52	思いはあったようにあったあるみたいですよ。
0:05:55	これはその変わったことをやるということによって、何か違う現象が起きてしまうんじゃないかということで私は、レクに入ったときに、感じました。だからやるなという話でもないし、
0:06:07	安全の話でもないんで、何とももう監督だけだなあという感じでした。うん。それは多分今有吉が説明した通り、いいですよ。
0:06:17	江藤や山中委員自身は、
0:06:24	おっきなことがこれから起きてくっちゃうのは、全然考えてもいないし、安全上の何がしかの問題が起きるというのも、まず考えて動きないうことです。
0:06:33	だけど要は、遮へい体の取出しに向けて、
0:06:40	あれも聞かれましたよね確か力入ったときに全部抜けたらどうなんだっかっていう話もありましたよね。なんか全部出た。
0:06:48	何かいいじゃん。
0:06:49	あれ笹井がなくなったら、あ、うんうんそれぞれはそれはねだから地震の話で、鵜田です。
0:06:57	担当大臣は聞いたんだよね。そう。だからアリヨシのコメントがあれなんですよ。山中委員のコメントなんですよ。展示。
0:07:04	フロー。
0:07:07	いやそれで細野さん今の話で、僕1個思い出したことがあって、はい。
0:07:13	根井。
0:07:14	今まで通り等、やっぱりS s Lとどっちがいいのかね、みたいなことを最後に聞かれたんですよ。
0:07:22	で、そういうそうです。燃料交換だけ考えたら、これは今まで通りがいいんだけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:30	逆にそれをやると、スリーループ全部ナトリウム充填して、
0:07:34	本壊さなきゃいけないと。
0:07:37	それはそれで、やっぱりメンテナンスの不具合がもしあれば、そこに足を引っ張られる可能性もあって、ちょっとよくわかりませんと。
0:07:46	だから、このS s Lがうまくいけば、それはそれでそっちの方がいいかもしれません。
0:07:51	という言い方をしたんですよ。
0:07:52	私。うん。そうですね。うん。それで、最終的には走りながら言ったときも、十分気をつけてやってねってところで収まった。
0:08:03	そうそう。そうですね。リカバリグラムあるのでっていう話でしたよね。
0:08:09	いや、最悪まだナトリウムしてるわけじゃないから水資源、抜けてるわけじゃないからあるんでやってけばいいだろう。
0:08:22	そうですね。
0:08:25	ということで隅田市はそういうことです。
0:08:29	ですので、多分次回の
0:08:33	ちょっと審査会合いつやるかわか決めてませんけども、全然、
0:08:38	ワザイ段階に入る前に、ナトリウムの抜き出しについて、どういう取り組みを検討していったのかと、検討過程ですね。
0:08:49	あとは、やっぱりS s Lに下げてもう、こうでしたという説明は、やはりしなきゃいけないと。
0:08:56	ということだと思います。それでいいですよ。はい。そうですね。いいと思います。
0:09:03	そんな感じで資料はまとめていただければと思います。
0:09:06	これ資料1については、
0:09:10	よろしいですか。
0:09:15	はい、本部はと了解しました。
0:09:21	もちろんあるじゃん。
0:09:23	もっとOK。
0:09:27	はい部門で了解です。はい、了解です。
0:09:34	千葉五味。
0:09:37	野村さんお願いします。はい。まず、議題の矢野相磯家計画について、
0:09:44	こちらのコメントに対して何かコメントの確認することがありますか。
0:09:54	大岩です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:59	原子力機構のウチハシです。昨日いただきましたコメント、質問の中で、既許認可通りとしているところの台数を、今回の変更申請の中で、
0:10:12	変えてるんであれば説明していただきたいというような趣旨のご質問がございましたので、そこについては、これからしっかりと説明していきますけれども、
0:10:22	うん思うに趣旨は、既許認可通りって書いていたら、その当時の台数がわからないので、そこを補足した上で、何台が何かありますみたいな資料を作成すれば、
0:10:36	理解も進むのかなと考えましたけれども、そのような形でよろしいでしょうか。
0:10:42	有吉です。
0:10:44	あのね、これは確か、
0:10:48	なんだっけ。
0:10:50	今回の前の会合が3月でしたっけ。
0:10:53	或いは1月とかさかのぼっていくと、結構、説明されてるんですね。
0:10:59	何だっけ定格運転じゃないから台数変えるとか、具体的に説明されているんだけど、今回そういう説明が全く入ってなくて、
0:11:10	一般論しか入ってないんですけど、
0:11:13	そこはどうなんですかね、これからどういう説明するつもり。
0:11:19	まずは今まで説明してきた資料がございましたけれどもあのような内容を子細に説明した上で、最初に、
0:11:28	的には、台数がこれからこれに変わりましたみたいな、そういうイメージかなあと考えてました。
0:11:35	それ申請書にどこまで書くんですかね。書かない。いや、入ってないでしょ。
0:11:40	だから申請書がねすごくなんか一般のしか書いてない、なくて、何か薄い気がしたんですけど。
0:11:48	ただそれをどこまで書くんだろうとかねまず疑問だったんです。
0:11:54	申請書、僕の理解はこれ補正だと思ってんだけど、補正書なんですよ。
0:11:59	だって今既許認可通りDC民家通ってるわけだから、それが南部の何の、例えば3分の1とかね。
0:12:08	2-1とかそんな感じになるんでしょうけど、
0:12:13	許認可通りというところを削除して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:16	そこを書かなきゃいけないと思うんです。
0:12:18	でも止めるべき性能も既許認可通りじゃなく、ない場合は、その新たに どういう、
0:12:25	機能を持たせるのかというのを書かなきゃいけないと思ってますけども ね。うん。
0:12:29	だから、申請書マターだと思います私は、説明資料じゃ足りない。は い。
0:12:36	それで終わりですけど、それでいいですよあれしたそうです。私もそう ですよ。
0:12:42	それですよ。はい。
0:12:45	敦賀本部もんじゅいかがですか。
0:12:47	本図の 18 です。前回の面談の中でも同様のご指摘をいただいております、
0:12:56	本文のところには今は性能プラント状態に応じて性能を発揮するように、
0:13:03	必要台数を定めますというふうに書いてるんですけども、確か、安全 に対して十分な台数を維持しておるとか、そういったところもちゃんと 書いて欲しいというのが、
0:13:15	ご指摘、面談の中の指摘だったのでそれは、補正の中で対応すべきだな あと考えてございます。で、今 6-1 表というものを廃止措置計画に添 付してございますけれども、その中では、
0:13:32	細野さんおっしゃったような、今の性能がどうなのか。
0:13:36	何であるとか、台数はどうなのかっていうところは、きちんと記載し てございます。
0:13:44	わかりました。それはまた後日また説明を聞きます。
0:13:55	他にまわしていただければ、他いかがですか。
0:14:06	動く。
0:14:16	と、特に確認を。
0:14:18	よろしいでしょうか。
0:14:22	はい。廃措置計画ははい。いいです。はい。今後の審査で、審査の中 で、説明資料を用意して、個別でさせていただきます。はい。それで は、続いて保安規定の方についていかがでしょうか。
0:14:45	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:51	自主払いです保安規定のなかーの内数で試験研究炉のお話されたんですけども、これは今日今日のラップアップとは別に分けて話でいいですか。
0:15:04	ほとんどさん。どっちでもいいですよ。一旦切らしてもらって、後で時間を取りたいと思いますので、
0:15:15	分けてやりましょう。
0:15:17	はい了解。はい。
0:15:21	本件について会合の中でのその指摘に関して確認という点ではいかがでしょうか。
0:15:40	特に人数のところ網をご理解いただいてたっていうか
0:15:45	予期してたところでもあると思いますんで、
0:15:49	あまり心配する必要もないかなという気もしますけどね。
0:15:54	はい。特にご疑問がなければ、
0:15:58	背弧ってもいいですかね。はい。すいません。ちょっとウエノから、会合ではちょっと具体的には言ってないんですが、ちょっと戻ってですね先ほどの性能廃止措置計画の
0:16:12	性能維持施設IIの、申請書の記載で、
0:16:17	維持期間のところ、ナトリウムをタンクに固化するまでという、
0:16:24	ナトリウムをタンク等に固化するまでという記載があるんですが、
0:16:28	これどこのタンクにとか、これで具体的な時期が決まるものなのかってのはちょっとわからないので、
0:16:38	改めて説明いただければと思ってます。
0:16:46	文字のウチハシです。
0:16:48	今のは
0:16:50	固有名詞のが入院タンクにナトリウムを、を、
0:16:55	溜めて効果しましたみたいな、そういう説明でよろしいんでしょうか。ごめんなさいとね、維持期間というの、負傷の6-1の中で、2時間ということの記載の中で、
0:17:07	羽鳥をタンク等に付加するまでっていうのが、期間ですので、ある定まった期間を表してるのか。
0:17:17	そこがちょっとわからないので具体的に説明をお願いしたいというところなんです。
0:17:26	具体的にどういうふうに書いて欲しいということなんでしょう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:31	タウンとごめんなさいねタンク等って言った時に、どこのタンクなのかっていう、
0:17:37	多分時期がですね。
0:17:39	タイミングがこれだと定まらないと思ってて、
0:17:43	特定できないかと思ってますので、特定時期が特定できるように変えて欲しいということです。
0:17:54	それとも、今の記載で、時期が特定できるという説明であれば、どういう時期なのかっていうのを説明してください。
0:18:05	問 17。
0:18:06	ウチハシです。これまでも、二次系のタンク等につきましては現状のような記載でタンク等に降下するまでっていうふうに書いてましたんで、一次元見ましてもそこは変えなくても良いかなと考えてございまして、
0:18:21	タンクに固化した時期がいつなのか、であるとか、そういったところは説明したいと考えます。はい。お願いします。
0:18:34	サワザキですすいません。多分、今のって、タンクに固化する時期っていうと、
0:18:42	例えば
0:18:44	一次系のナトリウムを使ってる機器があって、一次主冷却系とかがあるんで維持期間が、タンク等に固化するまで、
0:18:55	なんて言いますと、
0:18:58	そうすると、
0:19:00	一次系は、今、実際にはドレーンタンク、ダンプタンクオーバーフロータンクにナトリウムをドレンして、
0:19:10	置かしています。
0:19:12	そうすると、今、固化するまでという定義だと、固化しているから、
0:19:17	その性能維持終了ですか、っていうふうになると思います。そこが、
0:19:25	今度、第二段階の遮へい体等の取り出しをやろうとするときには、リカバリープランがあると、で使う可能性があって性能を維持すると。
0:19:36	言ってるところがあるので、
0:19:39	例えばその、そのリカバリープランで使うときは性能維持施設さんで、その識別がわかるように、さらにちょっと言葉を追記して、そのリカバリープランでの使用も、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:52	が終わり、かつ、タンク等に固化するまでとか、もうちょっと範囲を限定するような時期を限定するような記載にしてくれってということなのかなって今、
0:20:04	植野さんがおっしゃったのはそういうことかなと思ったんですけども。
0:20:09	有吉です。それはね、加藤さんが特定。
0:20:14	でですね、何だっけ、汎用品するようになっていくことなのかなっていう、そういうことだと思ったんですけども。いや、
0:20:25	入れてねそのあとね、特別な保全計画課、加藤さんが何か質問したでしょ。
0:20:34	質問というのは、会合では、会合じゃなくて、会合で、最後の方に加藤さん何か言わなかった、特別な保全計画がよかった。
0:20:44	確か資料3の保安規定の方で、
0:20:48	リカバリープランが廃措置計画に書いてあって、
0:20:54	この規定にないんだけどという議論の中で、コア、その辺の特別な保全が出てきたと思います。はい。だから今サワザキさんが言った話はちょっとこれに絡んできて、
0:21:06	おっしゃるように固化するまでで公開しちゃったらもう性能維持外すんですけども、
0:21:12	こういう特別な保全計画でという意味は何かって言ったら、
0:21:17	おそらく
0:21:18	点検もしないけど廃棄もしないと言うんですが、
0:21:21	実際には、
0:21:23	何かあったら使えるように、ぐらいのことはしますってということですかね。わかり、はっきりわからないけど、
0:21:31	といったところがもしあるのであればそういうことを書いたって話もあるし、
0:21:38	まあだカラー固化するんだけど、もう1回使うときには、どうやって使うっていうのがわかればいいのかになって気もするんですけど、どうですかね。
0:21:53	もちろんウチハシです。今ので理解できました。配置計画の方にも、リカバリープランで使用する設備、
0:22:01	特別な保全計画で管理をし、しっかりと受容していくというふうな記載があります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:08	従いまして、保安規定に定める特別な保全計画の中でそういった特別な保全系計画に定めたりカバリープランの使用機器について保全と維持をやっていきますので、
0:22:23	その中で
0:22:26	明確になるといえば、
0:22:29	良いのかなというふうに考えました。
0:22:32	はい。
0:22:34	多分そういう説明だろうと思って、私は聞いていたんですけど。
0:22:39	だから
0:22:41	何ちゅうかね、多分、多分皆さんピンとこはこちらがね、ピンときてないのは、
0:22:47	1回性能自身から外したいんだけど、例えばね、
0:22:52	やっぱり何かの授受事象で復活したいといったときに、
0:22:56	どうやっていい。そういう、多分浦の事情があって、多分こういう書き方をするしてるのであれば、何となくね共通理解を得るような議論をして、なるべくそういう書き方しないと、
0:23:08	後でわかんなくなるんじゃないかなと思って私は聞いておりました。
0:23:15	細野さんどうでしょう。
0:23:18	おっしゃる通りですねこれ、性能維持施設から外すんですかこれ。
0:23:23	頑張りプラン。
0:23:24	対象機器は、
0:23:27	いや、リカバリープランで使う対象機器は、性能維持として、性能施設として維持します。
0:23:35	なので多分使える状態にはしておくってことだと思うんですよね。そこが読めないっていう話じゃないかなと思うんですけども。うん。
0:23:43	ただね、機構の機構の多分希望としては、かといって
0:23:49	点検もねそんな力入れたくないんでしょ。
0:23:55	そうですね使う前にきちっと整備をした上で使うというふうな管理に変えたいと思ってます。
0:24:03	だからそれがわかるようにしたらって話。
0:24:07	だから、僕から菅
0:24:10	一声、これも全部性能維持だと言われたら、点検をしろとかといって、多分そちらの考えとは違ってくると思うんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:18	そこの特別な保全計画っていうのがあって、どうやって管理していくんだ。
0:24:22	これはどういう位置付けたってのはちょっとはっきり言っておかないと。
0:24:26	結局、全部点検資料になっちゃうとそっちに困るでしょ。
0:24:33	検査なんですかねどっちかっていうと、
0:24:37	だからその求めるべき性能っていうのは、うん、ひまわりプランに対応した性能要はフルスペックまでは、
0:24:44	機構はやりたくないんだけど、うん。
0:24:49	す。
0:24:50	なんか宇井へ使うって言ったときに、全くもう手に負えなくて使えませんってもう古びちゃってもう駄目ですっていうのは、
0:24:57	駄目だよと、いうことだと思うので、
0:25:00	だからその最低限の性能維持っていうのを、そのリカバリプランを考えたときに、どう申請書に書くかって話を多分十分入ったんだけどね。うん。
0:25:15	そういう理解はいいですか。そうそう。そういう、そういう理解で。
0:25:19	いや、多分加藤さんは、今私が言ったところまで、何となくね、6割ぐらい理解してくれたっていう感じでしたね。
0:25:32	だから、特別な保全計画って多分こういう経緯で出てきたって話も多分あまり彼はわか知らなかったんで、
0:25:40	ちょっと多少解説をしたんですけれど。
0:25:44	だからそ、そこ、そこをねちょっとよく、
0:25:49	はっきりさせて、機構のやりたいような、妥当性っていうのをちょっとわかるようにしてもらったらいと思うんです。
0:26:00	もんじゅのウチハシです。非常にわかりやすかったです。確かに廃止措置計画の中では特別な保全計画で維持管理しますってだけで、
0:26:10	その意味が何なのかっていうところまで踏み込んでいなくて、先ほども議論させていただいたように、使用する前には、金田木
0:26:20	動くようにしますであるとか、その特別な保全計画に移行した機器については、検査の段でどうなるのかみたいなところを、
0:26:32	予測すべきかなあと考えましたので少し検討さ。
0:26:37	させてください。はい。
0:26:41	多分そういうところが議論していけば、今の植野さんが言った、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:47	ところもう大体、
0:26:49	決着ついていくんじゃないかなと思います。
0:27:01	こちら辺はいいですかねじゃあね。
0:27:05	はい。ロッカーよろしいでしょうか。
0:27:11	それ、それではラップアップということで本日のこの面談は終了とします。
0:27:21	ありがとうございました。
0:27:24	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。